中部支部たより　～岐阜東濃と中山道（なかせんどう）～

事務局　木佐貫達一 S56 電気科卒

明治維新 150 周年で活気ある郷土鹿児島の歴史をＮＨＫ大河ドラマ「西郷どん」で安直に勉強しています。また、連続テレビ小説では「半分、青い。」が放送されており、その舞台は私の住む岐阜県東部（東濃地方）になります。

東濃地方は木曽三川治水事業のように歴史的に大きく鹿児島と関わるところはありませんが、篤姫も西郷どんも通ったとされる京都と江戸を結ぶ「中山道」が岐阜県中津川市にあります。
本街道は江戸五街道の一つで、海路や大きな河川がなく縁起のよい地名があるなど女性にやさしい街道です。

私も中津川宿から馬篭宿まで歩いてみましたが、石畳や起伏のある道が多く舗装されていない道を歩く大変さが身をもって体験できました。馬籠宿は宿場景観と島崎藤村記念館（明治の文豪）が必見です。　中津川宿は「栗きんとん」が名物で、現在では中央高速道・国道 19 号線・ＪＲ中央線が通り沿線のまちは中部地方最大の都市「名古屋」のベッドタウンに大きく変貌。将来は中津川にリニア中央新幹線の新駅が計画されており暮らし方が大きく変わろうとしています。

さて、中部支部の疎部総会は毎年 6 月第 4 週土曜日に開催、今年は 12 年目で最多 34 名の新卒を迎えます。支部総会は先輩後輩が肩を組み、語り合い高らかに校歌を歌う賑やかな同窓会です。
二次会も時間を忘れてしまうほど和気あいあいとした集いの場になっています。

遅くなりましたが中部支部の新体制をご報告します。田中支部長（S31M）が退任、幸加木新支部長（S41M）が就任します。支部会員の皆様、引き続きご支援よろしくお願いいたします。

母校は創立 110 周年、諸行事の盛会に向け尽力される関係各位に敬意を表し、鹿工同窓会ならびに会員の皆々様方の益々のご健康とご発展を祈念いたします。

鹿工同窓会中部支部事務局　　愛知県一宮市東島町二丁目８番地　ＩＤＥＣファクトリーソリューションズ株式会社内

2017 年 6 月支部総会　名鉄グランドホテル

支部役員・幹事

支部長	幸加木直治	41	機
副支部長	内山純多嘉	35	機
顧問	米盛尚照	25	電
	上原繁	37	機
	宮下幸二郎	29	電
幹事長	八重倉隆	46	電
	田中昇	31	機
愛知	上原光志	41	建
	椿松三月子	41	化
	山崎義光	45	電
	川崎一	50	電
	中村正弘	54	機
	下忠勝己	58	機
岐阜	坂本達郎	42	電
	米玉利守	51	土
三重	宮郁雄	40	電
静岡	安部勝	41	機
	長江喜美雄	43	電
事務局長	木佐貫達一	56	電